

小松SSHだより

石川県立小松高等学校

第6号 H30年2月
編集：SSH推進委員会
発行責任者：小浦 寛

小松高校－韓国大田科学高校

韓国科学交流



12月17日(日)～20日(水)の3泊4日の行程で、本校から理数科2年生25名と校長、引率教諭2名が、韓国大田(テジョン)科学高校を訪問し、科学交流を行いました。

《日程》	17日	小松高校 → 韓国・大田市へ	(大田市泊)
	18日	大田科学高校にて科学交流 (小松高校、大田科学高校、ロシア航空宇宙中等教育学校によるポスター発表会など) 韓国先端科学技術大学 (KAIST)、韓国電子通信研究院 (ETRI) で研修	(大田市泊)
	19日	大田市 → ソウル市へ	国立果川科学館で研修 (ソウル市泊)
	20日	ソウル市 → 小松高校へ	

－ 17日(日) －

10:00 に小松空港に集合しましたが、飛行機のトラブルで出発が3時間以上遅れてしまいました。でも生徒たちはその待ち時間を利用して明日のポスター発表の練習などを行いました。その後、飛行機、バスなどを乗り継いで韓国・大田市に無事到着しましたが、遅い時間だったので、みんなで夕食をとったあとそのままホテルで休みました。

－ 18日(月) －

午前は大田科学高校で科学交流を行いました。大田科学高校には小松高校のほかにロシア航空中等教育学校の生徒たちも訪問していて、3校による英語でのポスター発表会が行われました。小松高校はそこで課題研究「危険指数を作成する」「ペットボトルロケットの飛行解析」「廃棄物とシイタケ菌床を利用した電気エネルギーの獲得」と「小松高校の学校紹介」のポスター発表を行いました。また、大田科学高校と小松高校との共同研究である「日本と韓国の伝統的な船の形の比較と、その最適化された形の考察」「伝統的建築物の支柱と、現代的建築物への応用について」のポスター発表も行われました。

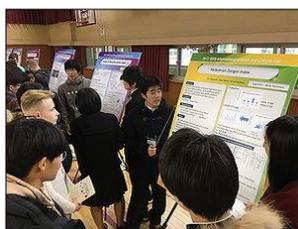
午後は大田科学高校の生徒といっしょに韓国先端科学技術大学や韓国電子通信研究院を見学し、研究の様子や情報通信などについての講義を受けました。

－ 19日(火) －

大田科学高校に別れを告げ、韓国高速鉄道(KTX)で大田駅を出発してソウル駅に向かい、国立果川科学館を訪問しました。

－ 20日(水) －

早朝 6:00 にソウル市内のホテルを出発し、仁川空港から小松空港を経て、12:00 に無事小松高校に帰ってきました。



3校による
ポスター発表会



電子通信研究院
研修



国立果川科学館
訪問

「課題探究」～2年普通科理系～

SSHでの「課題探究」は2年普通科理系4クラスの生徒を対象に行ないました。

まず、1学期には課題研究を行うにあたっての準備学習として、数学の活用学習、物理・生物の実験学習を行いました。2学期からは、各クラスごとに4～5人の班を8～10班作り、自分たちで設定したテーマで課題研究を行いました。12月～1月には班ごとに研究結果をまとめてポスターを作成し、1月19日

(金)の6、7限目に4クラス合同のポスター発表会を行いました。生徒たちはみんな他の班のポスター発表を積極的に見て回り、活発な意見交換が行われました。最後に課題研究に関するレポートを生徒ひとりひとりが2月に提出します。



普通科理系課題研究ポスター発表会

SSH特別講義（課題探究Ⅰ）

12月20日（水）に、学校設定科目「課題探究Ⅰ」の特別講義が行われました。石川県立大学生物資源工学研究所の中谷内修先生が来校され、理数科1年生を対象に、「課題研究の進め方」というテーマで講義をしていただきました。今回の講義では、反復実験の必要性や、新規性・独創性にこだわりすぎないことなど、これから課題研究に取り組む上での心構えについてのお話をいただきました。



日本数学オリンピック（本選進出！）

1月8日（月・祝）、石川県勤労者福祉文化会館にて日本数学オリンピック予選がおこなわれました。本校からは、1年生7名、2年生9名が参加し難問に挑戦しました。その結果、理数科2年生の中道晃平さんが見事に予選を通過して、2月11日（日・祝）に富山県民会館で行われる本選に進みました。

今後の予定（学会でのポスター発表など）

- 1年普通科の学校設定科目「探究基礎」で行った基礎課題研究のポスター発表会が、2月15日（木）に1組～7組の各教室で行われます。ポスター発表会では発表者と視聴者にわかれて、発表者は5分以内で研究内容を発表し、視聴者は発表内容について積極的に質問します。
- 2年理数科の学校設定科目「課題探究Ⅱ」で行った課題研究の英語での口頭発表会が、3月14日（水）に本校の視聴覚室で行われます。本校のALT2名と他校のALT5名に発表をみてもらい、質疑応答と講評をしていただきます。
- ジュニア農芸化学会 高校生による研究発表会が、3月17日（土）に名城大学天白キャンパスで行われ、本校から「コウジカビによる生分解性プラスチック分解の制御」の研究グループが参加してポスター発表をする予定です。
- 日本物理学会 Jr.セッションが、3月23日（金）に東京理科大学野田キャンパスで行われ、本校から「小球の衝突とクレーターの形成」と「ペットボトルロケットの飛行解析」の研究グループが参加してポスター発表をする予定です。